

葛飾区都市計画マスタープラン の改定にかかる 第6回地域別勉強会

葛飾区 都市計画課
令和4年9月3日



本日の流れ

1

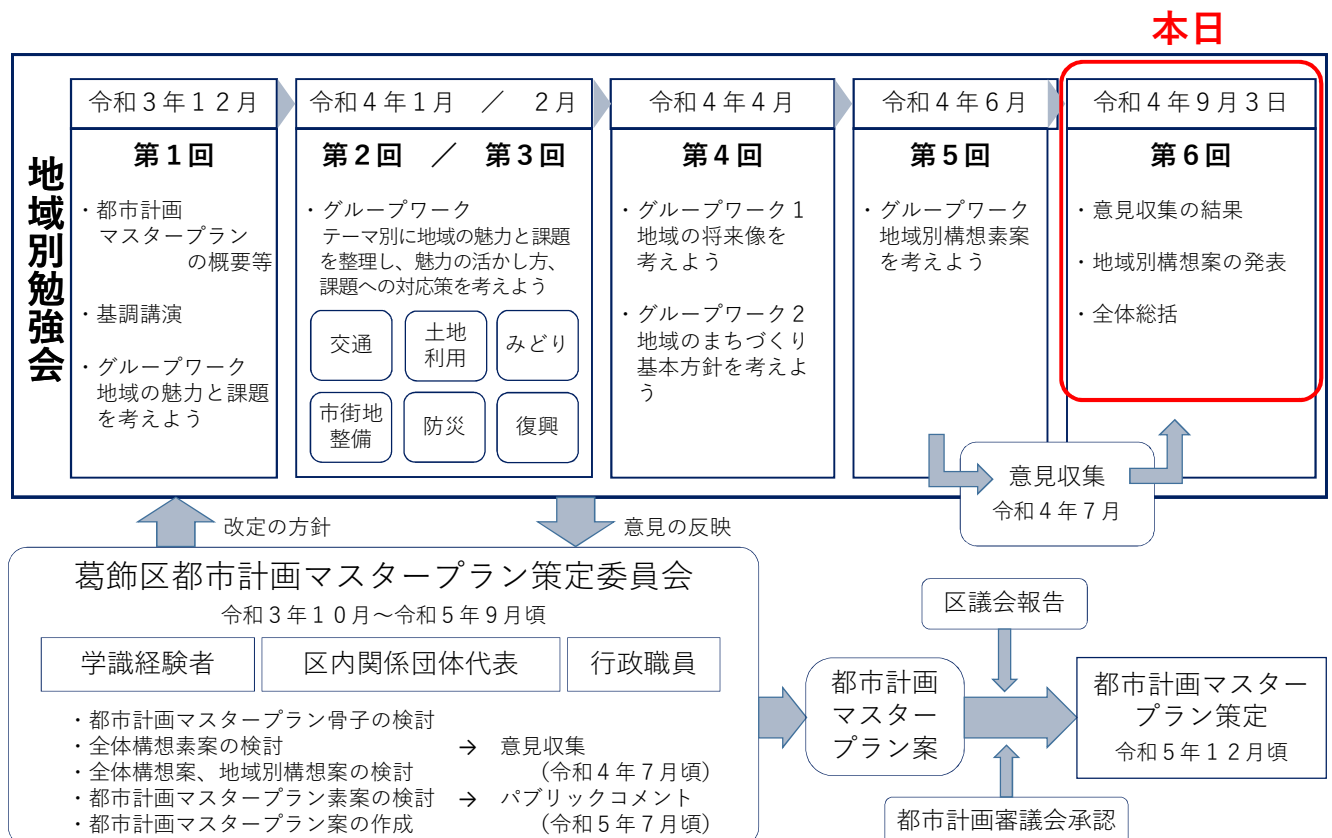
1. 開会
2. 区長挨拶
3. 座学【10分】
 - ・幅広い世代からの意見収集の結果
4. 全体発表会【70分】
 - ・各地域の地域別構想案の発表
5. 講評【20分】
6. 閉会

座学

- ・ 幅広い世代からの意見収集の結果

地域別勉強会の開催概要

3



幅広い世代からの意見収集

4

地域別勉強会に出席していない区民や若い世代など、幅広い世代から意見を収集するため、以下のとおりオープンハウスやアンケートを行いました。

■意見収集の実施方法

名称	対象者	方法	意見収集の内容
オープンハウス	区民全般	パネル展示、 対面での説明・ 意見の聞き取り	・全体構想等素案、 地域別構想素案 に対する意見 ・葛飾らしさ
若者・子育て ・現役世代 アンケート	区内在住 10代～50代 1,000人	WEB アンケート	
中学生 アンケート	広域拠点周辺を 校区とする 区立中学校 在学の2年生	生徒用端末による WEB アンケート	・葛飾らしさ ・将来住みたいまち ・実現してほしい まちづくりの目標

オープンハウス

5

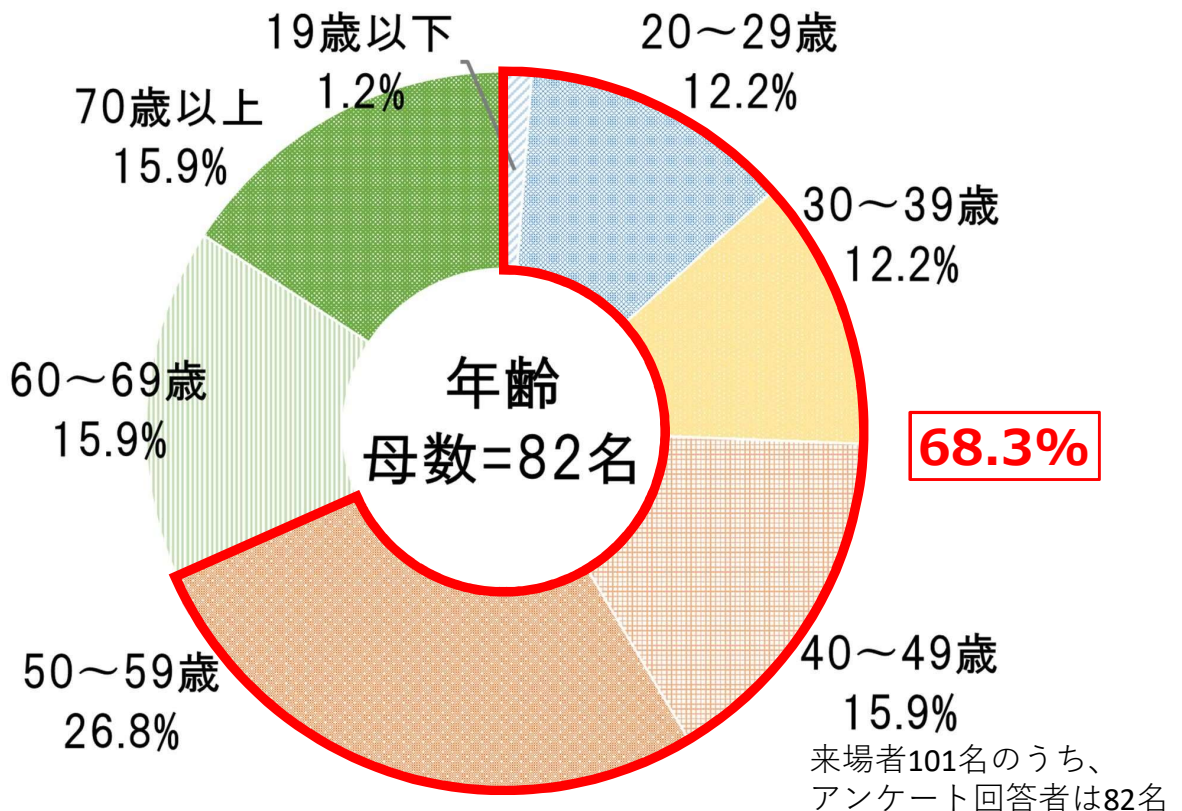
■実施概要

調査方法	・説明パネル（A1判）の展示、説明動画の上映 ・対面での説明、意見の聞き取り（アンケート回答） ・大判地図へ意見等の書き込み
調査時期	令和4年7月12日（火）@亀有地区センター 13日（水）@高砂地区センター 14日（木）@カナマチぷらっと 15日（金）@立石地区センター別館 16日（土）@男女平等推進センター 19日（火）@にこわ新小岩 全日程とも 同じ内容
対象者	区内在住者、区内来訪者（通勤・通学含む）
来場者数	101名、うちアンケート回答82名（回答率81.2%）
調査内容	・全体構想等素案、地域別構想素案に対する意見 ・各地域のまちづくりに対する意見



来場者の年齢構成

■来場者の年齢構成



全体構想等素案、地域別構想素案に対する主な意見

■主な意見

全体構想等素案	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水害への対応を最優先してほしい ・ 新金線旅客化を早く進めてほしい
地域別構想素案	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水元地域の交通不便の解消 ・ 水元地域の農地の維持 ・ 金町駅南口でエリアマネジメント推進 ・ 理科大学通りの歩道が狭い ・ 柴又駅周辺の回遊性を高める ・ 高砂駅の踏切を無くすため鉄道の立体化を促進してほしい ・ 高砂駅周辺の整備を進める（駅ビル、タクシープール等） ・ 亀有駅北口商店街の賑わい創出 ・ 曳舟川親水公園の活用 ・ 小菅周辺の景観資源を活かしていく（寺院、水路、拘置所等） ・ 青砥駅のバス乗り場が分からない ・ 四ツ木駅前の再開発 ・ 立石駅付近が近代化されると使いやすく住みやすい ・ 立石駅付近の雑多なまちは好き ・ 新小岩駅周辺の都市開発 ・ 末広通りの拡幅
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの人に参加してもらえる工夫がもっとあると良い ・ オープンハウスの結果や内容を公表してほしい

若者・子育て・現役世代アンケート

■実施概要

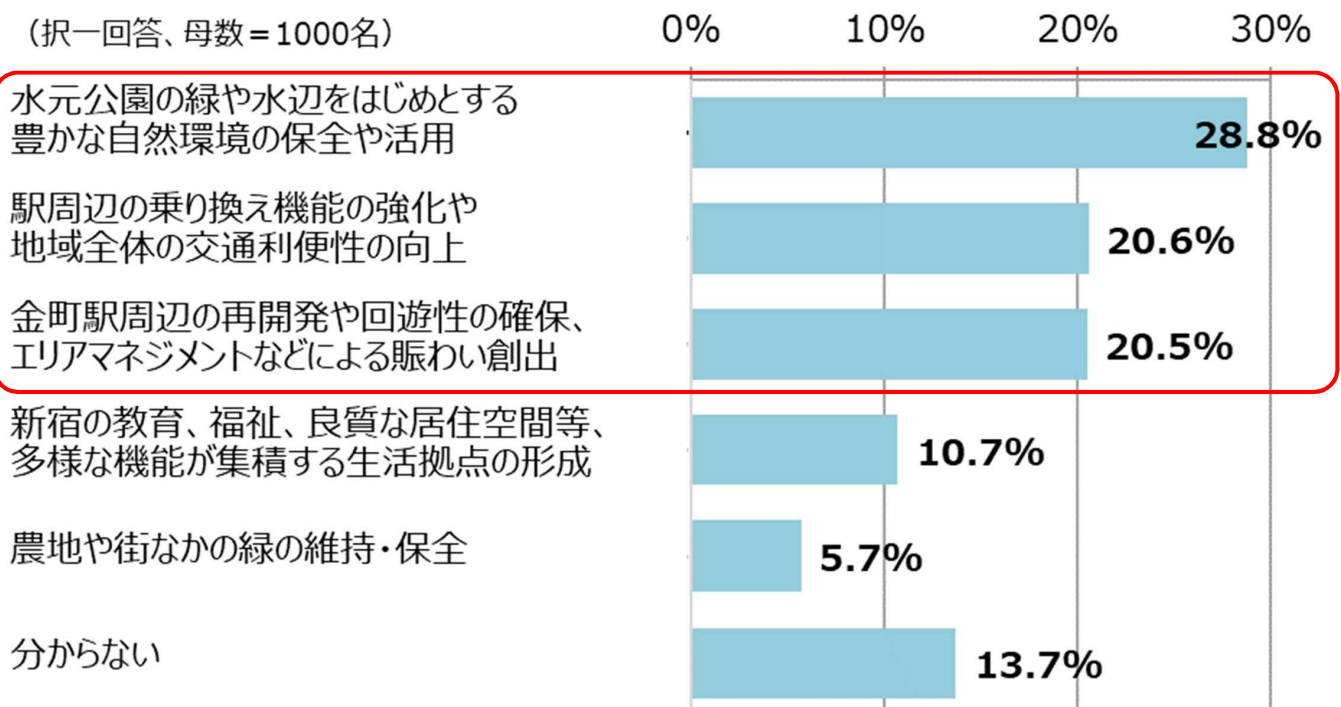
調査方法	WEBアンケート調査 (民間調査会社登録モニターに対するWEBアンケート)
調査時期	令和4年7月1日～6日
対象者	区内在住の15歳～59歳
サンプル数	1,000名
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・将来にわたって残したい葛飾らしさ ・まちづくりの目標の中で重要と思うもの ・理想像、豊かな水や緑を保全するエリア、高台化など浸水対応を促進するエリアに対する意見 ・各分野別方針で特に重要と思う取組 (防災、土地利用、市街地整備、交通体系、緑・水辺・景観、復興) ・各地域の将来像に対する意見 ・各地域で特に重要と思う取組
備考	葛飾区都市計画マスタープラン改定の説明動画(約15分)を視聴してから回答してもらった(葛飾区公式Youtubeチャンネルで公開中) https://www.youtube.com/watch?v=AGdiqBDuytI

主な調査結果 | 各地域で特に重要だと思う取組

水元・金町・新宿

水元・金町・新宿地域で特に重要と思う取組はどれですか？(択一回答)

(択一回答、母数=1000名)

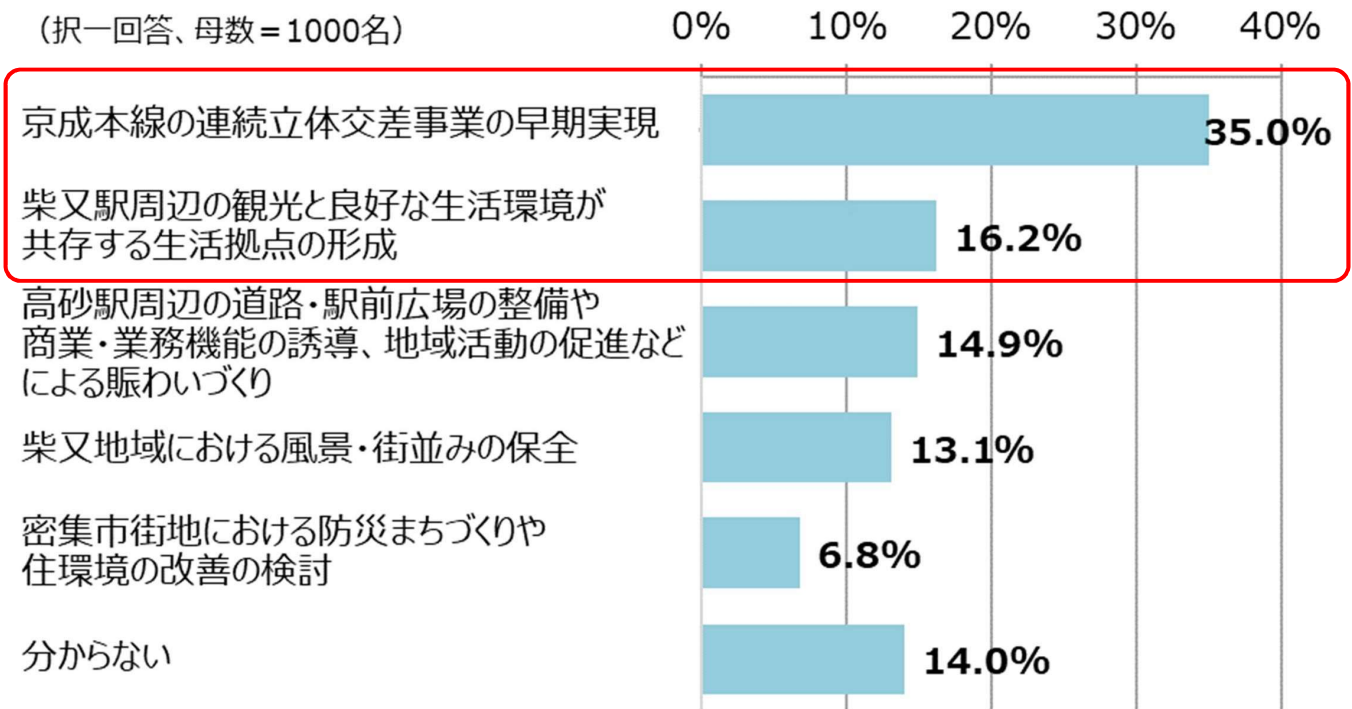


主な調査結果 | 各地域で特に重要だと思う取組

柴又・高砂

柴又・高砂地域で特に重要と思う取組はどれですか？（択一回答）

（択一回答、母数 = 1000名）

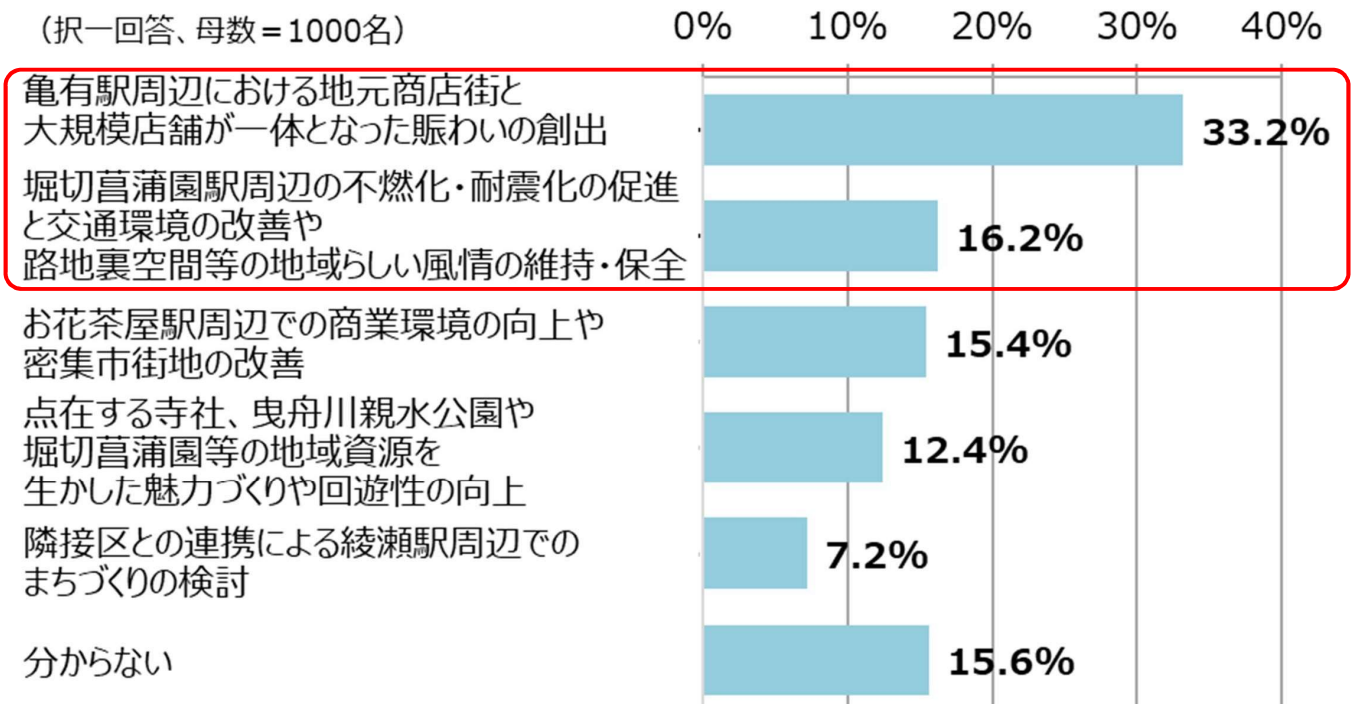


主な調査結果 | 各地域で特に重要だと思う取組

亀有・小菅・堀切・お花茶屋

亀有・小菅・堀切・お花茶屋地域で特に重要と思う取組はどれですか？（択一回答）

（択一回答、母数 = 1000名）

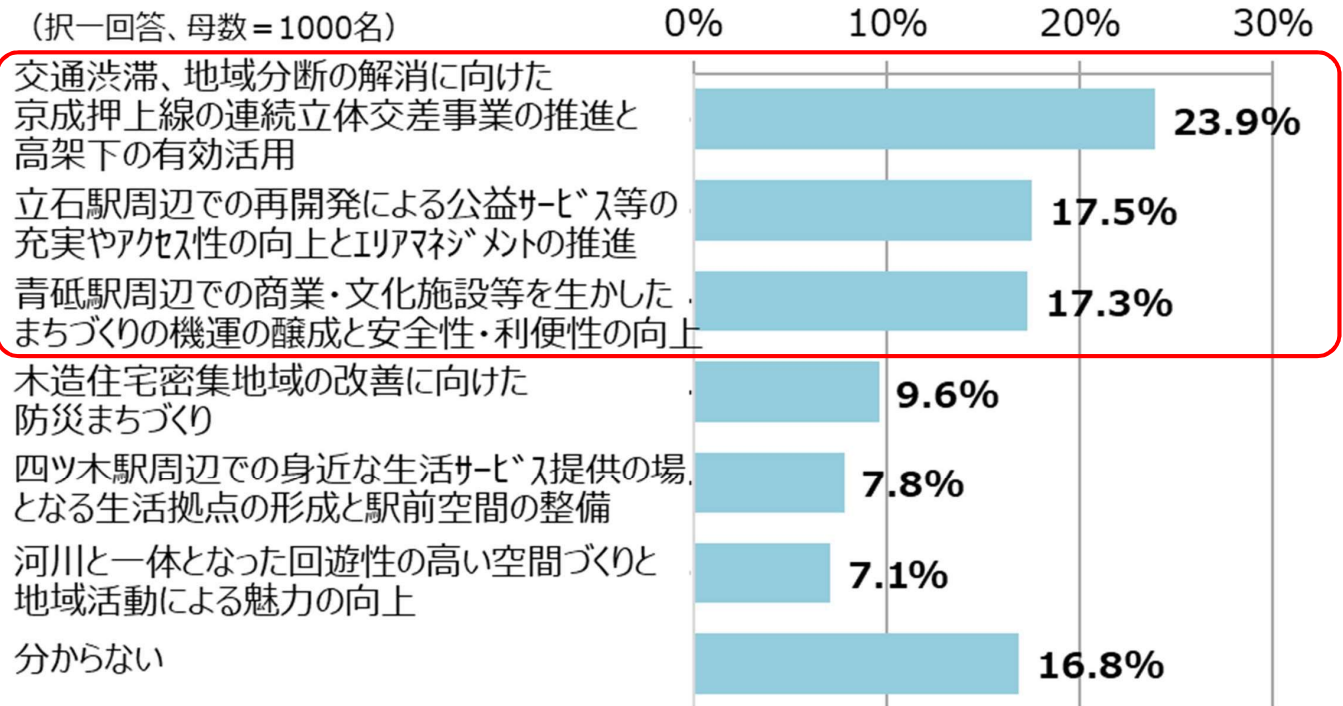


主な調査結果 | 各地域で特に重要だと思う取組

青戸・立石・四つ木

青戸・立石・四つ木地域で特に重要と思う取組はどれですか？（択一回答）

（択一回答、母数 = 1000名）

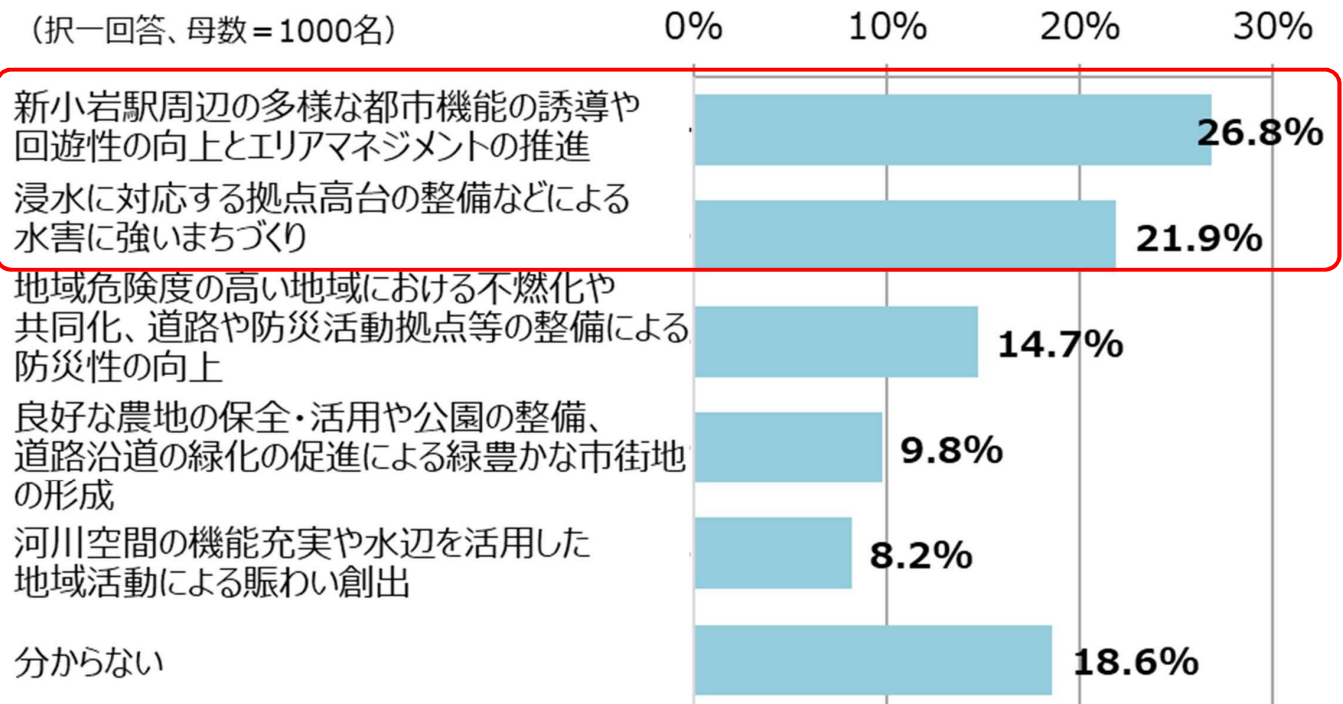


主な調査結果 | 各地域で特に重要だと思う取組

奥戸・新小岩

奥戸・新小岩地域で特に重要と思う取組はどれですか？（択一回答）

（択一回答、母数 = 1000名）



主な調査結果 | 自由記入欄の主な意見

全体構想素案について	<ul style="list-style-type: none"> ◎下町の雰囲気を残してほしい ◎立石駅周辺の飲食店や街並み ◎下町の良さ、下町情緒あふれる昔ながらの街並み ◎古き良き空気感、下町感、昔のままのなつかしい雰囲気 ◎画一的で同じにならない景観を考えてほしい
地域別構想素案について	<ul style="list-style-type: none"> ◎金町駅自体の改良、改札の増設 ◎お花茶屋駅の高架化や周辺の活性化、改善 ◎細田地域の具体的なプランがない ◎歩道が狭いため改善してほしい（亀有・小菅・堀切・お花茶屋） ◎立石駅にエレベーターがないためバリアフリー化してほしい
その他	<ul style="list-style-type: none"> ◎広報かつしか等で、区民に考え方を伝えてほしい ◎説明動画が長い、堅苦しい ◎ナレーションに工夫が必要である 単調すぎる 音声が古い もう少し早く話してほしい等

中学生アンケート

■実施概要

調査方法	WEBアンケート調査 (生徒用端末PC・タブレットを活用したWEBアンケート)
調査時期	令和4年7月1日～31日
対象者	5つの広域拠点と校区が接する公立中学校（10校）に在学する中学2年生：1,246名 (金町中、常盤中、桜道中、高砂中、一之台中、亀有中、立石中、本田中、新小岩中、小松中)
回収数	914名（回収率73.4%）
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・将来にわたって残したい葛飾らしさ ・将来住みたい場所の条件、住みたい市区町村 ・まちづくりの目標の中で実現させたい項目 ・まちづくりの分野で重要と思うもの (防災、土地利用、市街地整備、交通体系、緑・水辺・景観、復興) ・各地域の将来像に対する意見 ・都市計画やまちづくりへの関心
備考	葛飾区都市計画マスタープラン改定の説明動画（約15分）を視聴してから回答してもらった（葛飾区公式Youtubeチャンネルで公開中） https://www.youtube.com/watch?v=AGdiqBDuytI

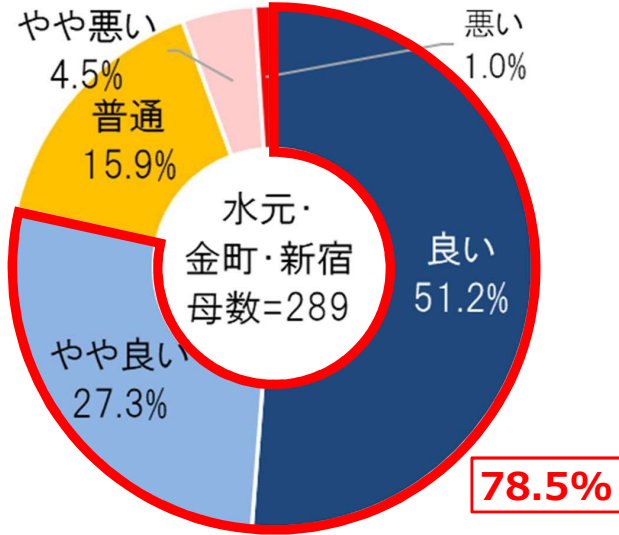
主な調査結果 | 各地域の将来像に対する意見

水元・金町・新宿

【地域の将来像】

賑わいと活力ある拠点の形成と豊かな自然環境に恵まれ、都市の利便性・快適性が享受できる住み良いまち

【地域の将来像の評価】



※金町中、常盤中の回答

良い、やや良い、普通 と回答した理由

- ・自然環境や緑が重要であるため
- ・賑わいがあり、便利なまちになってほしい

やや悪い、悪い と回答した理由

- ・自然があまりない
- ・安全な街に住みたい

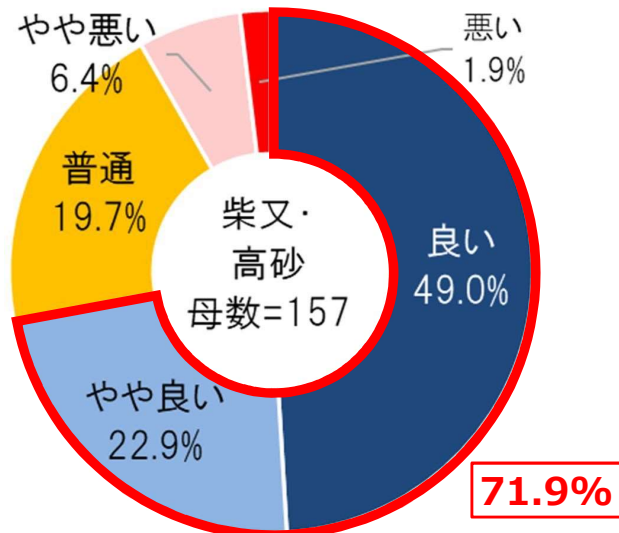
主な調査結果 | 各地域の将来像に対する意見

柴又・高砂

【地域の将来像】

魅力ある歴史的景観資源と駅周辺の都市機能創出による賑わいある多世代が暮らしたくなる水辺のまち

【地域の将来像の評価】



※桜道中、高砂中の回答

良い、やや良い、普通 と回答した理由

- ・水辺や緑が好きだから
- ・歴史的景観を残したい
- ・賑わいのあるまちに
- ・多世代が暮らせるまち

やや悪い、悪い と回答した理由

- ・防災対策をもっとしてほしい

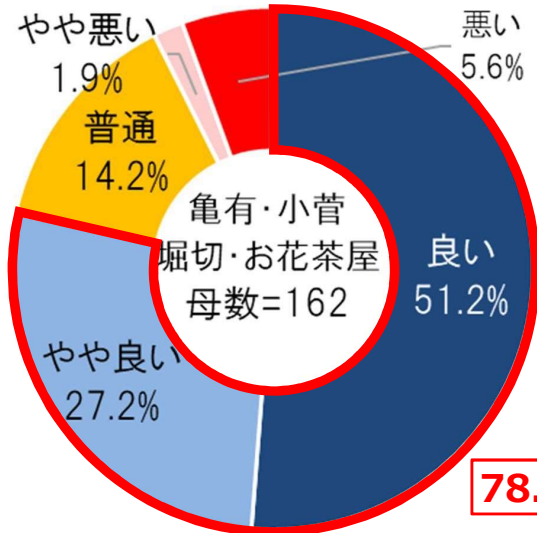
主な調査結果 | 各地域の将来像に対する意見

亀有・小菅・堀切・お花茶屋

【地域の将来像】

広域拠点を中心に世代を越えた人々が集い、
商業の賑わいと安全・快適で住み続けたい、自然と歴史を残すふるさとのまち

【地域の将来像の評価】



※一之台中、亀有中の回答

良い、やや良い、普通 と回答した理由

- ・自然、歴史、ふるさを大切にしたい
- ・若者も高齢者も安全で快適に住み続けられるまちに

やや悪い、悪い と回答した理由

- ・ふれあいがあっても良い

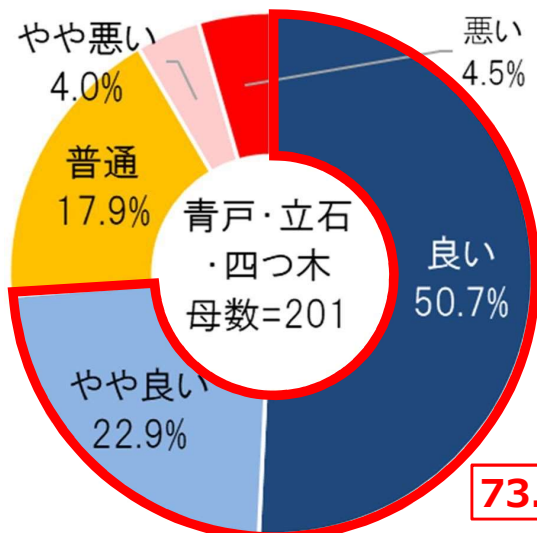
主な調査結果 | 各地域の将来像に対する意見

青戸・立石・四つ木

【地域の将来像】

区の中心部として活気にあふれ、暮らしとなりわいが共生し、
様々な世代が安全・快適に暮らせる、水と緑が身近に感じられるまち

【地域の将来像の評価】



※立石中、本田中の回答

良い、やや良い、普通 と回答した理由

- ・自然、緑や水を大切に
- ・様々な世帯が安全で快適に過ごせるように

やや悪い、悪い と回答した理由

- ・あまり活気がない
- ・開発で街並みを崩したくない

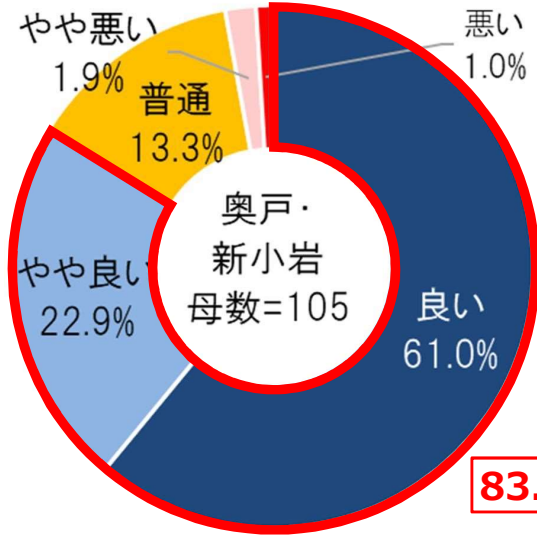
主な調査結果 | 各地域の将来像に対する意見

奥戸・新小岩

【地域の将来像】

世代間交流が盛んで魅力的な広域拠点の形成と
親水と浸水が両立した災害に強く緑が充実したまち

【地域の将来像の評価】



※新小岩中、小松中の回答

良い、やや良い、普通 と回答した理由

- ・災害に強く安全なまち
- ・緑が充実したまちに
- ・世代間交流を大切に

やや悪い、悪い と回答した理由

- ・世代間交流をしようと思わない

主な調査結果 | 将来にわたって残したい葛飾らしさ

3つまで選択可能	水元・ 金町・新宿	柴又・高砂	亀有・小菅・ 堀切・お花茶屋	青戸・立石・ 四つ木	奥戸・新小岩	合計
選択肢 \ 母数	289	157	162	201	105	914
公園・緑地、みどりが 豊かなまち	69.6%	57.3%	64.8%	70.1%	69.5%	66.7%
買い物に便利	41.9%	42.7%	49.4%	41.8%	46.7%	43.9%
バスや鉄道等の 公共交通が充実	30.1%	32.5%	27.8%	23.9%	42.9%	30.2%
スポーツ施設	33.9%	29.9%	28.4%	28.4%	21.9%	29.6%
下町人情あふれ 住民参加や地域交流がさかん	22.8%	31.8%	27.8%	27.4%	21.9%	26.1%
昭和感が残る 個人商店や飲み屋街	21.8%	22.3%	17.9%	19.4%	17.1%	20.1%
閑静で落ち着いた住宅地	12.8%	12.7%	14.2%	16.9%	19.0%	14.7%
河川等の 水辺空間、親水空間	12.8%	13.4%	10.5%	13.9%	15.2%	13.0%
裏路地で遊ぶ子どもたち	5.9%	10.2%	12.3%	11.4%	5.7%	9.0%
平坦で自転車利用が多い	7.3%	5.7%	9.9%	10.9%	8.6%	8.4%
寺社仏閣	12.1%	7.0%	5.6%	5.0%	3.8%	7.5%
生活の場と働く場が近くにある 町工場	1.0%	2.5%	4.9%	4.0%	2.9%	2.8%
人の目線の高さ、ヒューマン スケールに配慮した街並み	1.0%	3.8%	1.9%	2.5%	3.8%	2.3%

金町中、
常盤中

桜道中、
高砂中

一之台中、
亀有中

立石中、
本田中

新小岩中、
小松中

赤枠：合計に対して+3%以上の選択肢を示す

主な調査結果 | 将来住みたい場所の条件

2つまで選択可能		水元・ 金町・新宿	柴又・高砂	亀有・小菅・ 堀切・お花茶屋	青戸・立石・ 四つ木	奥戸・新小岩	合計
選択肢	母数	289	157	162	201	105	914
地震や水害に強いまち		40.1%	46.5%	41.4%	39.3%	41.0%	41.4%
買い物に便利なまち		30.4%	39.5%	35.2%	38.3%	38.1%	35.4%
水辺や公園、みどりが豊かなまち		32.2%	27.4%	34.6%	30.8%	25.7%	30.7%
バスや鉄道等の 公共交通が充実したまち		26.0%	22.9%	19.8%	18.9%	30.5%	23.3%
自動車・歩行者・自転車が 安心・安全に通行できるまち		19.7%	16.6%	18.5%	22.4%	21.0%	19.7%
駅前や身近な商店街に 賑わいや活気があるまち		10.7%	8.9%	8.0%	6.5%	7.6%	8.6%
下町人情あふれ、住民参加や 地域交流が盛んなまち		6.2%	5.7%	10.5%	10.4%	2.9%	7.4%
閑静で落ち着いた住宅地があるまち		5.9%	9.6%	6.2%	6.0%	10.5%	7.1%
人口密度の低下により、庭付きの 住宅やまちなかの広場が増え、 ゆとりのあるまち		8.0%	3.2%	5.6%	5.0%	2.9%	5.5%
在宅や自宅近くでの勤務が一般的 になり、平日の昼間も人出が多く、 賑やかなまち		3.5%	4.5%	4.3%	3.5%	4.8%	3.9%
地域の特性を活かした良好な 街並みや景観が形成されたまち		2.1%	5.1%	3.1%	5.5%	3.8%	3.7%
自動運転技術の発展により、 誰もが自由に移動しやすくなるまち		2.8%	1.9%	1.9%	5.0%	4.8%	3.2%

金町中、常盤中
桜道中、高砂中
一之台中、亀有中
立石中、本田中
新小岩中、小松中

赤枠：合計に対して+3%以上の選択肢を示す

主な調査結果 | 自由記入欄の主な意見

説明動画を視聴した感想等	<ul style="list-style-type: none"> ・葛飾区の計画を知り、街がどう変わっていくのか楽しみ ・葛飾区のために計画を考えてくれるのがうれしい ・都市開発が進んでも緑や自然を残してほしい ・動画が長い、言葉が難しい、シンプルな字幕がほしい ・ナレーションのスピード感がない、声が小さい
--------------	---

全体発表会

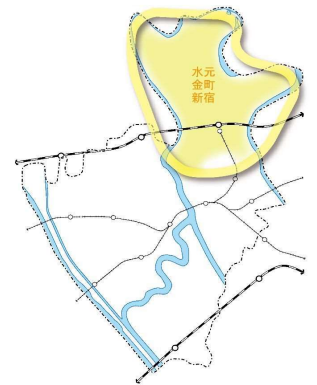
- ・ 地域別構想案の発表

全体発表会の流れ

1. 各地域の地域別構想案の発表 (70分)

- これまでの地域別勉強会において、下記の事項を検討して頂き、地域別構想案をとりまとめました。
 - 各地域の魅力・課題
 - 地域の将来像
 - 地域のまちづくりの基本方針
 - 整備方針図、整備方針
- 各地域の代表者の方々に、各地域の地域別構想案を発表していただきます。
 - ①水元・金町・新宿地域
 - ②柴又・高砂地域
 - ③亀有・小菅・堀切・お花茶屋地域
 - ④青戸・立石・四つ木地域
 - ⑤奥戸・新小岩地域

水元・金町・新宿



自己紹介

- お名前、お住まいの地区
- 勉強会参加の動機、感想、地域への思い など

水元

魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・区画整理された住み良いまち ・水元公園、大場川の桜堤 ・災害時に水元総合スポーツセンターを活用できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・閑静な住宅地 ・生産緑地が多い
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの本数が少ない ・道路幅員が狭く、自転車と歩行者の交差が困難 ・公園を使用しやすいようにルール緩和 ・水元公園と水元さくら堤の統一した整備・活用 ・農地が急速になくなっている ・水元中央通りの街並み景観形成、店舗の誘致 ・区画整理されておらず、迷路のような場所がある ・区民事務所が狭いため防災拠点にならない 	

金町・新宿

魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・閑静な住宅地 ・駅前商店街がコンパクトにまとまっている ・東京理科大学が開校され、街が多少若くなった ・にいじゅくみらい公園のオープンな景観 ・東金町の再開発で新たな街が整備される 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の店舗の魅力・種類が少ない ・東京理科大学があるのに宿泊施設がない ・金町駅～区役所までのバスがない ・駅前の道路が狭い、タクシー乗降時に雨に濡れる ・駅周辺の南北交通に課題あり ・にいじゅくみらい公園が活用されていない ・水害時にどこに避難したらよいか分からない 	

地域の将来像

賑わいと活力ある拠点の形成と豊かな自然環境に恵まれ、都市の利便性・快適性を享受できる住み良いまち



水元桜堤



東金町一丁目西地区市街地再開発イメージ
出典：東金町一丁目西地区市街地再開発組合

まちづくりの基本方針と整備方針図

① 賑わいと活力ある拠点の形成



配慮した景観形成

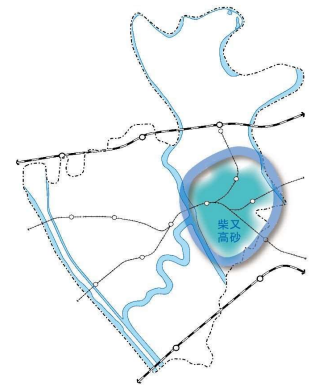
② 公園と河川、農地など 緑豊かでゆとりと潤いある住環境の形成



③ 駅周辺における交通結節点としての機能強化や 幹線道路網の整備



柴又・高砂



自己紹介

- お名前、お住まいの地区
- 勉強会参加の動機、感想、地域への思い など

柴又

魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源が多い ・街並みのルールが充実、重要文化的景観 ・公園が多い ・公共交通の充実、バスの本数が多い ・新柴又駅のタクシー乗り場が広い
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・バスが通っていない場所がある ・歩道が狭い ・柴又駅は車でアクセス困難、駅に空間が少ない、道路が狭く大型車が進入できない ・新柴又駅の高架下の有効活用 ・住宅街やまちなかの緑が少ない ・高台の避難場所の整備が必要

高砂

魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・水辺が豊か（中川、新中川、江戸川） ・静かな住宅地 ・時代に合った小規模店舗が立地している ・鉄道の利便性が良い ・再開発の機運の高まり
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・開かずの踏切の解消 ・南北方向のバス路線が少ない ・道路が狭い ・歩行者・自転車が安全に通行できる道が少ない ・駅前に車で行きにくい、ロータリーや広場がない ・公園が少ない ・中川の水辺は賑わいが少ない ・商店街に活気がない、空き店舗の増加 ・大規模な空き地の活用 ・洪水時に避難できる高台がない

地域の将来像

魅力ある歴史的景観資源と
 駅周辺の都市機能創出による、
 賑わいある多世代が暮らしたくなる
 水辺のまち



柴又帝釈天



高砂駅より北口を眺めたイメージ
 出典：高砂駅前まちづくり構想

まちづくりの基本方針と整備方針図 39

① 京成本線の連続立体交差事業の早期実現、 魅力と活力あふれる高砂駅周辺のまちづくり



**連続立体交差事業を
 契機とした市街地整備**

- ・駅前広場等の整備
- ・土地の高度利用、
 建築物の共同化
- ・エリアマネジメント 等

**都営高砂団地の建替え、
 鉄道車庫の移転などを
 契機に、多世代が住みや
 すい街を目指す**

- ・商業・業務・生活利便
 機能の集積
- ・都市基盤の整備

② 柴又界隈を中心とした魅力ある景観まちづくり

柴又駅周辺

- ・都市基盤整備による駅へのアクセス性と回遊性の向上
- ・観光と良好な生活環境が共存する、特徴ある生活拠点の形成

- ・歴史的景観資源や江戸川から見る調和のとれた柴又の風景・街並みの保全
- ・歴史的資源を生かした街なかの回遊性向上

- ☑ 浸水時の拠点建築物群の整備
- ☑ 駅前広場の整備
- ☑ 土地の有効、高度利用
- ☑ 商業、業務機能の誘導
- ☑ エリアマネジメントの促進による賑わいづくり

- 道路の拡幅
- 防災まちづくりの検討
 - ☑ 細街路拡幅
 - ☑ 地区計画

- 中川・新中川の河川軸形成
 - ☑ 親水テラス整備の働きかけ
 - ☑ 川を活用した地域活動の促進
 - ☑ 新中川通水記念公園の整備推進

補助279号線の整備推進

都市基盤整備による観光と生活環境が共存



京成本線の連続立体交差事業の促進

補助282号線の整備推進

補助264号線の整備推進

③ 快適な住環境の形成と商業・業務等施設が調和した、災害に強く親水性の高いまちづくり

南北のバス路線を補う移動手段の検討

地区計画等の活用による住環境改善の検討

補助276号線の整備推進

防災まちづくりの検討

- ☑ 細街路拡幅
- ☑ 地区計画

- 密集市街地における都市基盤整備
- ・細街路拡幅
 - ・地区計画

補助279号線の整備推進

都市基盤整備によるアクセス性・回遊性向上により、観光と生活環境が共存する生活拠点の形成

街なかの回遊性を強化し、魅力ある観光拠点形成

景観に配慮したまちづくりの推進や街並み・歴史的景観資源等の保全

さくらみちを活用した地域活動の促進

道路の拡幅

防災まちづくりの検討

- ☑ 細街路拡幅
- ☑ 地区計画

- 中川・新中川の河川軸形成
 - ☑ 親水テラス整備の働きかけ
 - ☑ 川を活用した地域活動の促進
 - ☑ 新中川通水記念公園の整備推進

中川・新中川の河川軸形成

- ・親水テラス整備の働きかけ
- ・川を活用した地域活動
- ・新中川通水記念公園の整備



亀有・小菅・堀切・お花茶屋



自己紹介

- ・お名前、お住まいの地区
- ・勉強会参加の動機、感想、地域への思い など

亀有・お花茶屋

魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺に商店街や施設が充実している ・交通の便が良い ・公園・緑が充実している ・亀有駅南口の開発が進んでいる ・若い世代の転入増加
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・亀有駅北口は広場・道路が未整備で歩きにくい ・亀有駅から他地区へのバス本数の減少 ・一部の自転車レーンが充実していない ・水害への対応、身近な避難先がない ・木造住宅が密集している区域がある ・下町の商店街の維持 ・公園整備の充実、公園が利用されていない

小菅・堀切

魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和的な地域、四季の道など魅力的な街並み ・公園・緑が充実している ・閑静な住宅地 ・拘置所の広場が開放的である ・バス路線、乗り合いタクシーがある
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・道が狭い、一方通行が多い ・駅周辺の駐輪場が少ない ・自転車レーンが途切れている ・堀切菖蒲園駅に駅前広場が必要である ・綾瀬駅の市街地整備が足立区任せである ・空き家・空き地・駐車場の増加 ・公園のPR不足、アクセスに問題がある ・水害への対応、水害時の避難場所がない

地域の将来像

広域拠点を中心に
世代を越えた人々が集い、
商業の賑わいと安全・快適で
住み続けたいくなる、
自然と歴史を残すふるさとのまち



亀有駅南口駅前広場



堀切菖蒲園 出典：葛飾区HP

まちづくりの基本方針と整備方針図

① 人々が集い、憩う 個性あふれる魅力と賑わいある拠点の形成

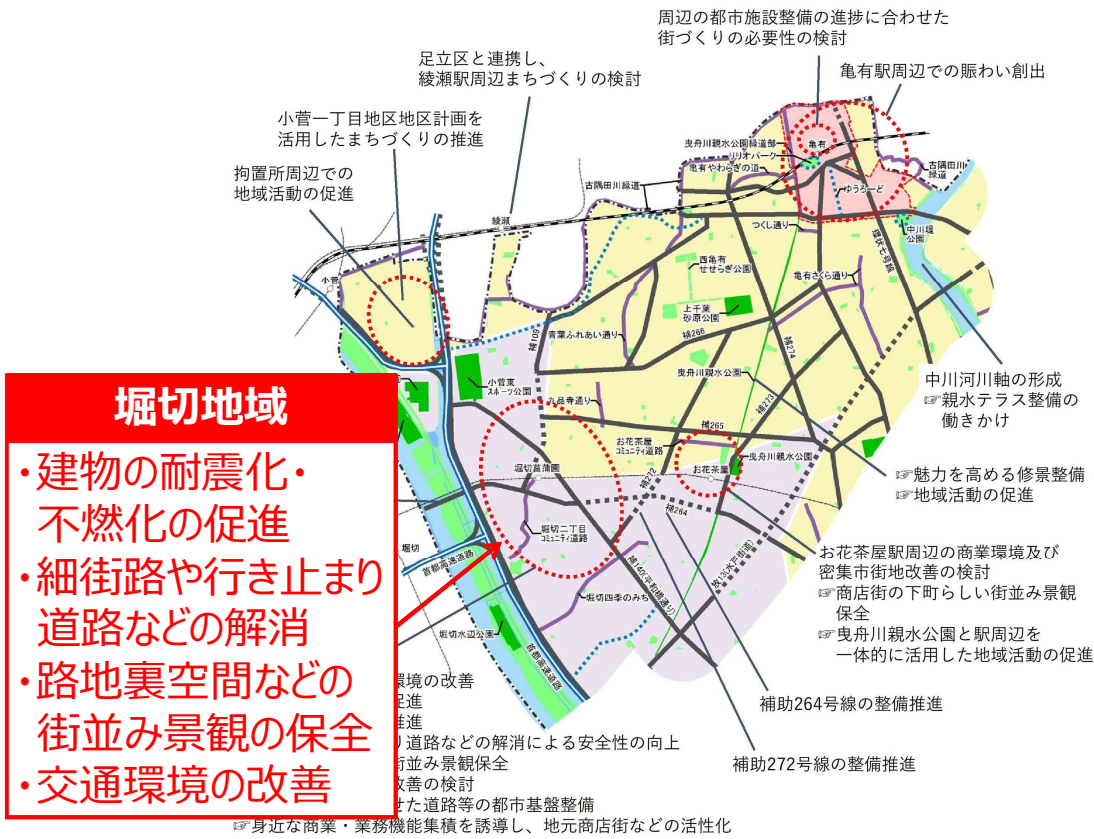
足立区と連携し、綾瀬駅周辺まちづくりの検討

その他の駅周辺
 ・地域の特性に合わせた道路等の都市基盤整備
 ・日常生活を支える身近な商業・業務機能の集積

亀有駅周辺
 ・地元商店街と大型店舗が一体となった賑わいの創出
 ・駅北側の街づくりの必要性の検討

綾瀬駅周辺まちづくりの検討
 地区計画を促すの推進
 吉岡田川緑道
 曳舟川親水公園緑道
 曳舟川親水公園
 つし通り
 中川河
 親水働き
 魅力を高
 地域活動の促進
 お花茶屋駅周辺の商業環境及び密集市街地改善の検討
 商店街の下町らしい街並み景観保全
 曳舟川親水公園と駅周辺を一体的に活用した地域活動の促進
 補助264号線の整備推進
 補助272号線の整備推進
 環境の改善促進推進
 道路などの解消による安全性の向上
 街並み景観保全改善の検討
 せた道路等の都市基盤整備
 身近な商業・業務機能集積を誘導し、地元商店街などの活性化

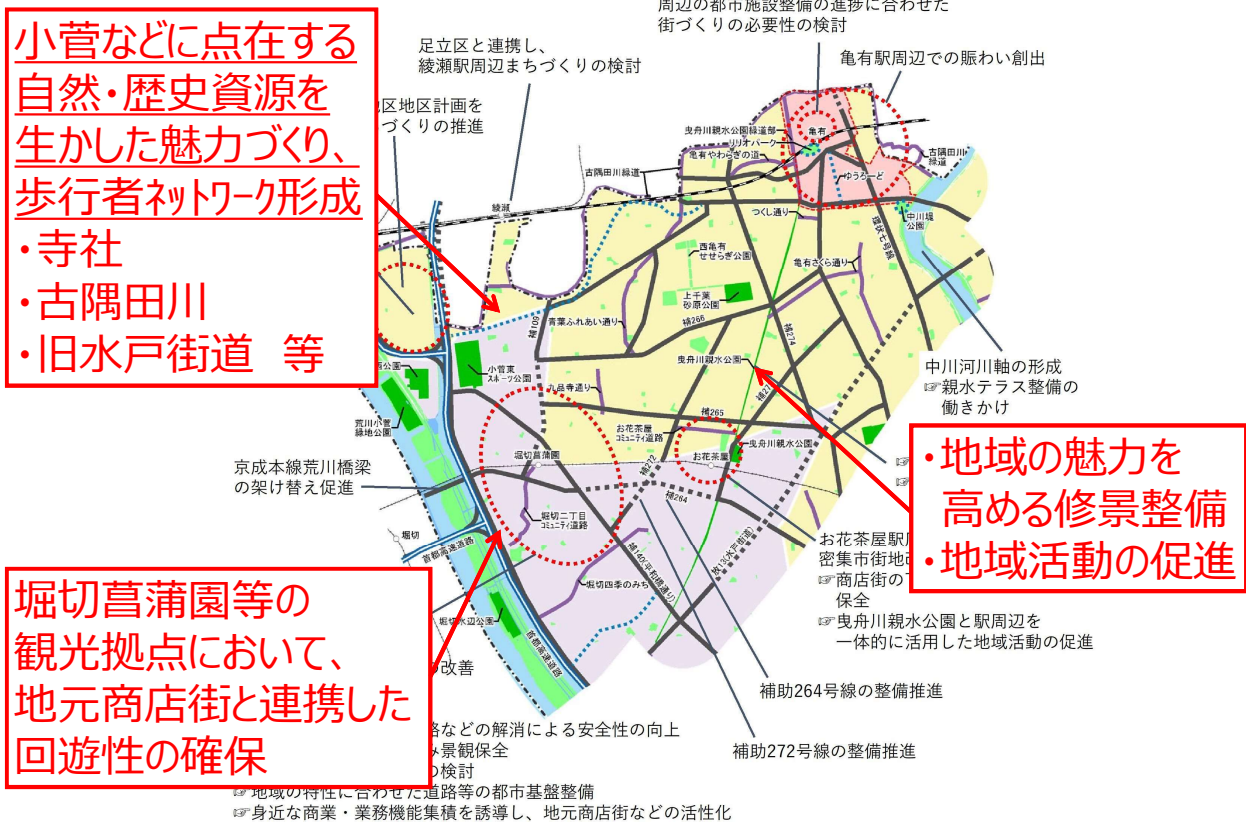
② 誰もが安心して安全に住み続けられるふるさとづくり



堀切地域

- ・建物の耐震化・不燃化の促進
- ・細街路や行き止まり道路などの解消
- ・路地裏空間などの街並み景観の保全
- ・交通環境の改善

③ 回遊性の高い歩行者ネットワークの形成による地域の魅力づくり

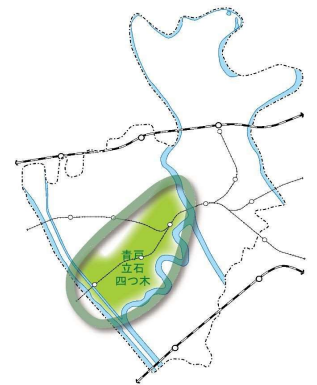


小菅などに点在する自然・歴史資源を生かした魅力づくり、歩行者ネットワーク形成

- ・寺社
- ・古隅田川
- ・旧水戸街道 等

堀切菖蒲園等の観光拠点において、地元商店街と連携した回遊性の確保

青戸・立石・四つ木



自己紹介

- ・お名前、お住まいの地区
- ・勉強会参加の動機、感想、地域への思い など

青戸

魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・主要な公共施設がある (シンフォニーヒルズ、テクノプラザ、税務署、保健所等) ・青戸平和公園があり、緑が多い ・青砥駅は交通利便性が良い
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・青砥駅周辺の道路・歩道が狭い、駐輪場がない ・青砥駅近くに公園がない ・駅前広場が必要、バスが駅に乗り入れられない ・駅前のタクシー乗り場に不備あり ・水害時に避難できる高台や建物が少ない ・木造住宅が密集し、道路が狭い場所がある ・駅内商業施設に活気がない

立石

魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・町内に公園がある ・中川堤の桜並木 ・マンションができて子どもが増え活気がある ・立石様等の神社 ・まちの産業である工場地域
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・立石駅周辺・商店街の賑わい ・京成線高架下の土地利用 ・再開発エリア周辺の基盤整備、街並み整備 ・立石駅周辺に大きな公園の整備が必要 ・水害の不安 ・木造住宅が密集し、道路が狭い場所がある ・道路が狭い、奥戸街道の渋滞、通過交通が多い ・中川～桜通り、区役所～駅までの魅力の継続

四つ木

魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・工場があつて昼間も人がいる、通学路の見守り ・四つ木公園、木根川中央公園 ・荒川の土手
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・四ツ木駅に駅前広場がない、駅前が暗い ・駅周辺は大型車が通れない、一方通行が問題 ・京成線高架下の土地利用 ・消防車が通行できない狭い道路が多い ・駐輪場が駅から遠い ・バス通りが自転車で走りにくい、停めにくい ・商店街がシャッター通り、宅地化が進む ・公園が少ない、公園内の緑が少ない ・荒川土手へ行く道が暗い・わかりづらい・上りにくい ・地区センターが狭く、避難者を収容しきれない

地域の将来像

区の中心部として活気にあふれ、
暮らしとなりわいが共生し、
様々な世代が安全快適に暮らせる、
水と緑が身近に感じられるまち



立石駅北口再開発イメージ図
出典：立石駅北口地区市街地再開発組合



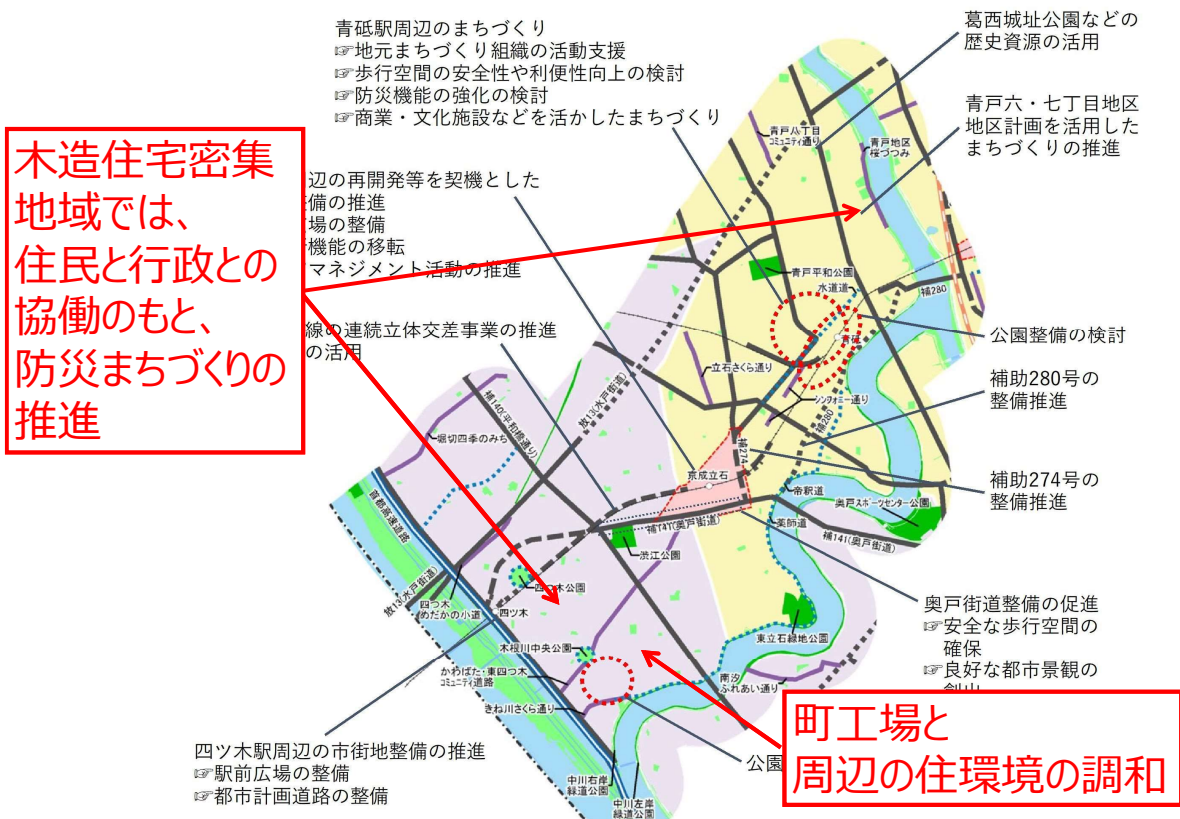
中川親水テラス
出典：東立石緑地公園で中川に親しむ集い

まちづくりの基本方針と整備方針図

① かつしかの核となる拠点形成



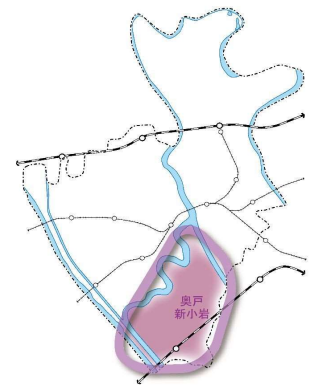
② 防災性を重視した魅力と活力に満ちた住工共存のまちづくり



③ 河川と一体感のある、回遊性の高い連続的な空間づくりと新しい水辺の魅力創出



奥戸・新小岩



自己紹介

- お名前、お住まいの地区
- 勉強会参加の動機、感想、地域への思い など

地域の特徴（勉強会の主な意見）

奥戸

魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・生産緑地がある ・大型店がある ・中川、新中川の整備の進展 ・バス路線が充実している
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・森永乳業の跡地利用の地元へのメリット ・バスの本数が少ない、病院への巡回バスがない ・歩道に歩行者と自転車が混在している ・歩道のバリアフリー化 ・子育て世代が使える公園、高齢者が休める場所が少ない ・新中川の土手が活用されていない ・水害時の避難対策(学校の浸水対応、防災公園等)

新小岩

魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街が多く、賑わいがある ・鉄道・バスが便利である ・新小岩公園、東新小岩二丁目かがやき公園 ・公共施設が多い ・歴史的な道
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通で北方面に行きづらい ・東北広場の活用が進んでいない ・歩道が狭い、自転車が危険、駐輪しづらい ・新小岩公園を活用できていない ・荒川を活用できていない、魅力がない ・児童遊園に魅力がない、子どもの遊び場がない ・商店街の魅力低下(種類に偏り、おしゃれな店が少ない等) ・旧松南小の高台化と防災活動拠点化が必要 ・木造住宅が密集している地区がある

地域の将来像

世代間交流が盛んで
魅力的な広域拠点の形成と、
親水と浸水が両立した
災害に強く緑が充実したまち



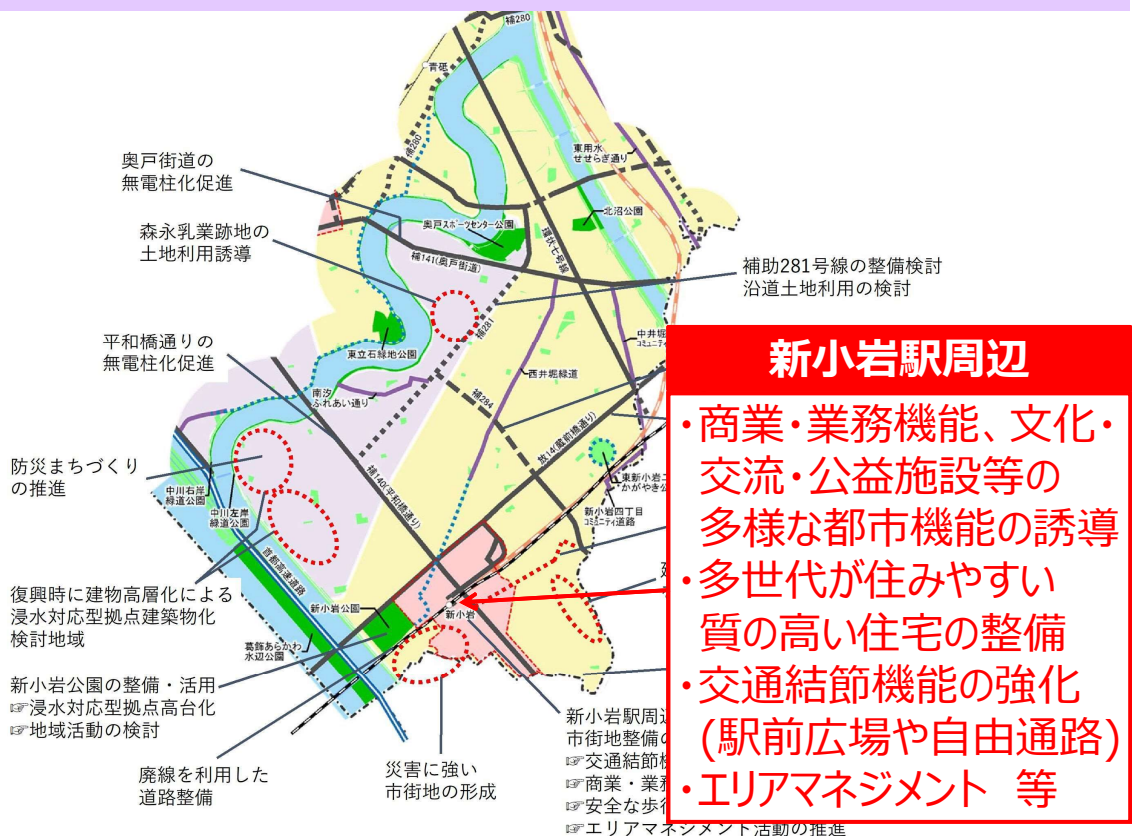
新小岩駅南口地区再開発イメージ
出典：新小岩駅南口地区再開発準備組合



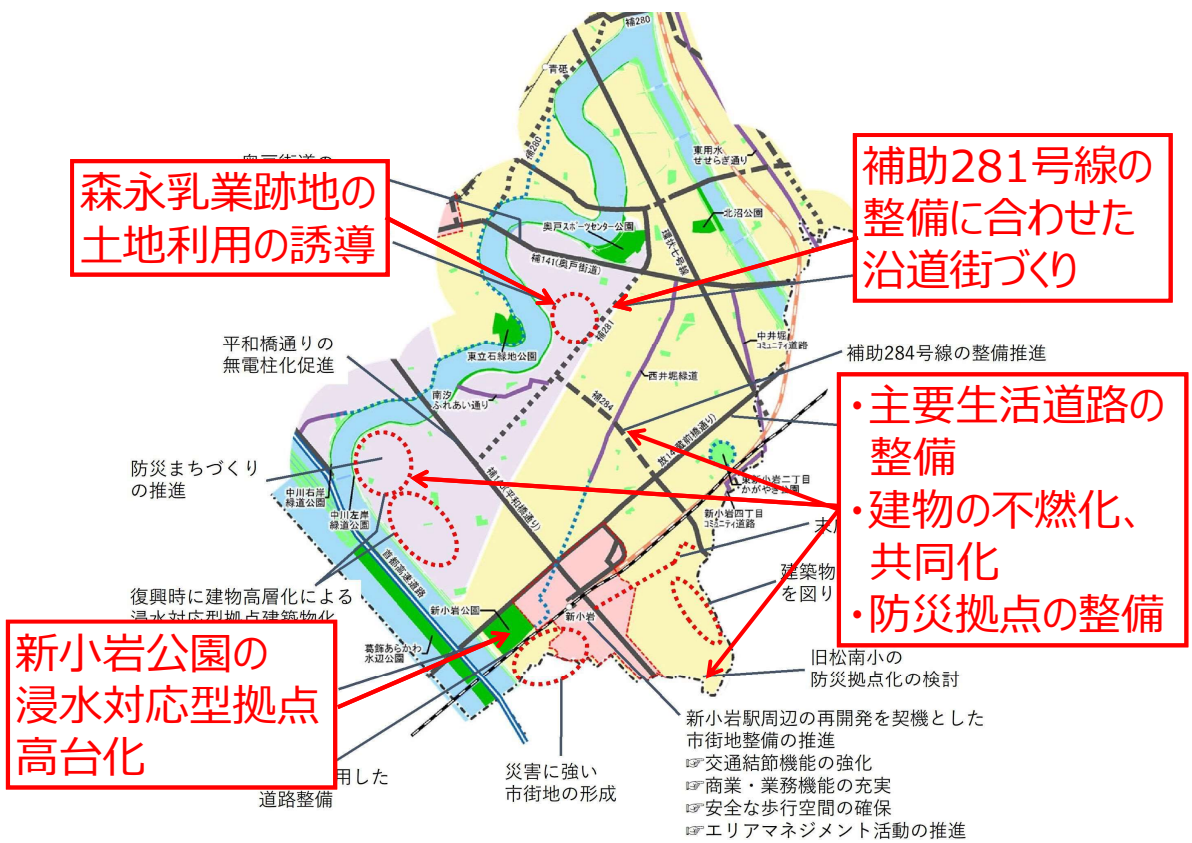
新小岩公園でのイベントの様子
(かつしかフードフェスタ)

まちづくりの基本方針と整備方針図

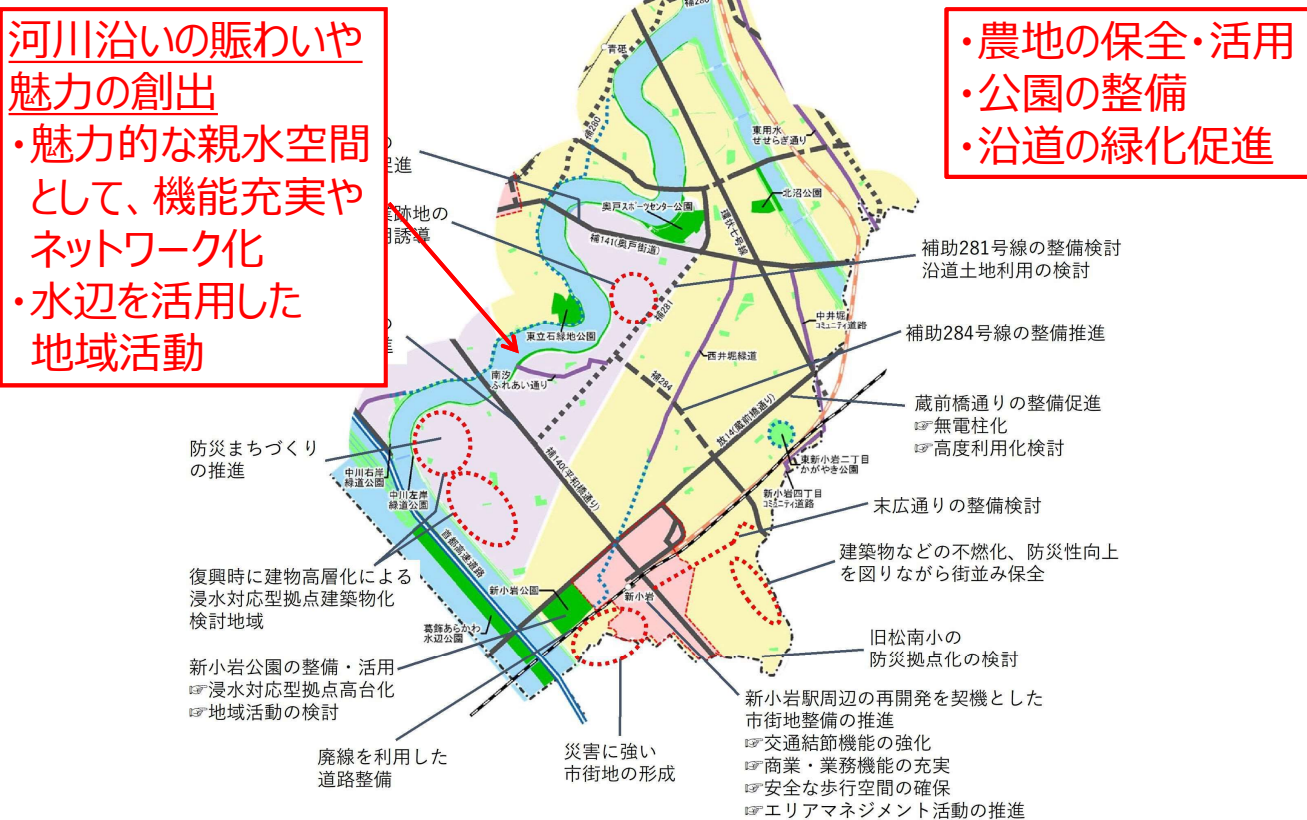
① 多様な世代に対応した魅力的な広域拠点の形成



② 震災や水害など様々な災害に強いまちづくり

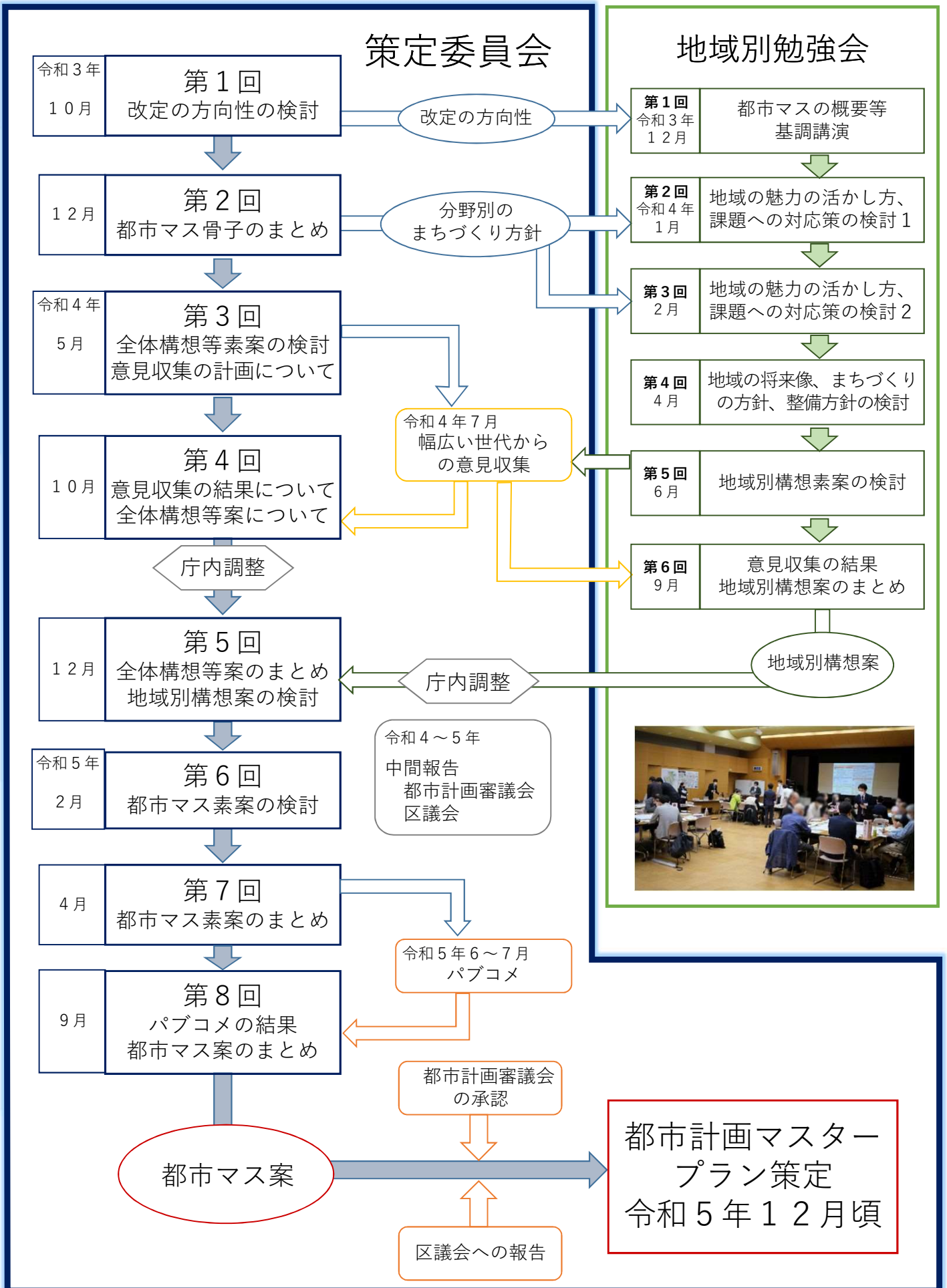


③ 川を生かした身近な水辺空間の充実と緑豊かな市街地の形成



講評

東京都立大学・首都大学東京 名誉教授
中林 一樹 氏



■ 勉強会ニュースの発行

本日の概要を整理した「勉強会ニュース」を作成し、参加者の皆さまに郵送します。

■ アンケートへのご記入

アンケートへのご記入にご協力ください。

また、ご意見・ご質問がある方は、自由意見欄にご記入ください。

勉強会ニュースにてご紹介、回答させていただきます。

閉会

地域別勉強会にご参加いただき
大変ありがとうございました